

# ARTS for HOPE 活動報告書

2011年9月22日～9月23日



①9月22日／宮城県東松島市「グリーンタウンやもと応急仮設住宅」  
Happy Doll Projectの実施

台風の激しい雨風と共に、夜を徹して走り続け、やってきました東松島市！  
そんな私たちの訪問を楽しみに待っていて下さった仮設住宅の方々は、  
予定通りにたどり着いた私たちを、大感激して迎えてくださいました。  
最近ようやく笑えるようになったという方も、この震災で亡くなった息子さんの  
形見のストラップを肌身離さず身につけている方も、一緒に和やかに作りました。  
クリスマス前に、またぜひ来て欲しいとの強いご要望も頂きました。



②9月22日／宮城県石巻市「大街道地区放課後児童クラブ」  
Happy Painting Projectの実施

前日は台風の冠水で大変な目にあった地区ですが、  
今日は36名もの子どもたちが集まりました。  
これから何が始まるのかと、わくわくそわそわ。

震災で母親を亡くし、笑顔がなくしていた子も、  
避難所や仮設住宅での暮しに堪える子どもたちも、  
今日は大騒ぎをしながらはちきれんばかりの笑顔  
を見せてくれました。  
そんな子どもたちの様子に、温かい先生方も喜んで  
下さり、私たちも幸せな気持ちになりました。



③9月23日／宮城県牡鹿郡女川町「清水地区応急仮設住宅」  
Happy Doll Projectの実施



台風の被害がひどかった女川の中でも、この仮設住宅は冠水で孤立してしまい、一時は訪問が不可能になりました。しかし、当日の朝には奇跡的に水が引いて、開催できることになったのです！

「避難しろと言われたけど、津波で避難して此处へ来たのに、もう逃げる所なんか無いからいい！此处にいると言って動かなかったの。」

そんなことを話しながら無事を喜び合い、しばし不安を忘れて、穏やかなひと時を共有しました。



④9月23日／宮城県石巻市「向陽町住宅地区応急仮設住宅」  
Happy Doll Projectの実施



「震災以来、夢中で過ごして半年。心の傷が深くなり、不安が増す方が目立つようになってきた。これからが本当に心のケアが必要になる。」と仮設住宅のリーダーさんがおっしゃいました。

息子さんよりかわいがっていたという猫を2匹亡くされた方は、想いを込めて鯖トラと三毛のドールを作りました。ご主人を亡くされた方はハートをたくさん作りました。

